

## 令和2年度『冬の花山フェスティバル』中止のお知らせ

お申し込みいただいた皆様

寒さが厳しくなり、ここ数年の中では非常に降雪量の多い冬となりましたが、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

国内で新型コロナウイルスの感染者が確認されてから1年、外出自粛など様々な場面で我慢を強いられてきたことと思います。そのような中、夏の沢遊び、秋のフェスティバルなど当施設の事業を心待ちにさせていただき、ご参加いただいていたことと存じます。私どもは、これからも子どもの健全な育成のため、感染対策を十分に行いつつ、地域の状況をふまえながら体験活動の振興に取り組んでまいりたいと考えているところです。

さて、今回の『冬の花山フェスティバル』についても、感染対策を十分に行いつつ、参加者数を制限して、思いっきり雪遊びを楽しんでいただきたいと考え、準備を進めておりました。

しかし、国においては1都3県に対する緊急事態宣言発令、その後に1府6県の追加という形で、感染拡大への対策が強化されることとなりました。宮城県内の感染状況も増減を繰り返してまいりましたが、1月14日には感染者数が過去最多になるなど、予断を許さない状況にあります。

当施設が所在する栗原市や花山地区においても、様々なイベントが中止されている中、当施設においても県内各地から参加者を募る本事業について、実施することは適切ではないであろうとの判断に至った次第です。

今後については感染状況の推移を見守りつつ、またの機会に改めて、子どもや親子を対象にした自然体験活動等の事業を展開してまいりたいと考えております。その際には、是非ともご参加についてご検討いただければ幸いです。

私たち職員一同は、花山の豊かな自然環境の中で、子どもたちが伸び伸びと活動し、大きな笑顔がはじける様子を見ることが出来る日を心待ちにしております。

令和3年1月15日

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立花山青少年自然の家 所長 山 中 和 之